



# 家族介護に関するアンケート調査報告 第3報

会員ライフサポート部 第34報  
活動報告

会員ライフサポート部 清川 恵子

今回の第3報では「現在、介護をしていない」と答えた方の中から「将来の介護不安」について年代別にお届けいたします。また、「知りたい情報・ご意見」として自由記載欄にご記入して下さった方の中から、抜粋したものをいくつかご紹介したいと思います。

さらに、先日、神戸にて開催されました「第47回日本理学療法士学会」でのポスター発表の様子をほんの少し載せましたので、併せてご覧ください。

有効回答者数945名、回収率27.4%

現在、介護中ではない人902名 / 945名 (95.4%)

将来の介護の可能性:「ある」542名 (60.0%)、「ない」46名 (5.1%)、  
「どちらともいえない」313名 (34.7%)

将来の介護不安:「ある」497名 (88.8%)、「ない」63名 (11.2%)

## ◆全体

将来の介護不安の内容は、複数回答で就業継続が333名 (67.0%)、経済面が327名 (65.8%)、親族との関係性が145名 (29.2%)、その他が56名 (11.3%) でした。その他の内容としては「体力面」「精神面」が多く挙がっていました。理学療法士としての知識や経験があっても、性別、年齢に関係なく「不安」との回答者が圧倒的に多いことがわかりました。

## ◆将来の介護不安

### [20歳代]

- ・男性A: 在宅が困難なレベルになったときすぐに施設に入れるか。
- ・男性B: 親が障害をかかえ自分の心境が保つことができるかどうか不安。
- ・女性C: 介護休暇などの制度を取得できる職場環境にあるか。
- ・女性D: 子育て同様に介護も仕事しながら可能かまた仕事を辞めてしまうと経済的な負担が心配です。介護でも仕事の保障などは可能でしょうか。また介護保険などについてなど相談できる窓口が病院内などにあるといいと思います。
- ・男性E: 職場をかえる必要ができた場合、希望する職場に移れるか。

### [30歳代]

- ・男性F: 兄弟や妻の協力が得られるか不安になります。
- ・女性G: 自分の人生がどうなっていくか。
- ・男性H: 自分以外の家族負担、同時に自分の親、配偶者の親が介護の必要性が生じる場合。
- ・男性I: 自分の親なのでできるだけ自分たちで面倒を見られればよいが、子育てと介護が重なると経済的・身体的な負担が大きくなるのではないかと不安。家の間取り的に同居もできないし、施設に入所させる経済的余裕もない。
- ・女性J: 父母と距離が離れて生活していること。私自身兄弟がいないため主介護者になるであろう近い将来のこと。
- ・男性K: 漠然とした不安。家族の役割分担が上手くいくか。

### [40歳代]

- ・男性L: いつから介護が必要となるのかの時期が分からないことに不安があります。
- ・女性M: 親族は皆遠方で介護することはむしろ積極的に捉えています。介護するほうもされるほうもそれぞれ大きく変える必要があると思う。

### [50歳代]

回答者なし

### [60歳代以上]

- ・男性N: 介護者の体力

## ◆知りたい情報・ご意見

### [介護中ではない人]

- ・今は育児休暇中で育児との両立に不安は色々ありますが、介護についても将来起こりうることで、介護と仕事の両立をなさっているPTさんの現状などぜひ知りたいと思っています。(30歳代 女性)

- ・経済的な負担軽減のために利用できる補助や公的支援の有無などどのような援助が受けられるか知りたい。介護休暇などどの程度利用されているか。(30歳代 女性)
- ・現在の環境では介護の休みは取りづらいと思われます。産休と同じく周囲への認知は今後必要ではないでしょうか。(30歳代 女性)
- ・今後の介護保険の動向が知りたいです。(保険料増加、制度の変化があるためタイムリーに情報がないと自分自身も理解できにくく、いざ使いたいと思っても使えないことが予想されるため)(30歳代 男性)
- ・経済的負担が一番気になります。平均的にどのくらい月、年単位でかかるのか知りたい。(30歳代 男性)
- ・もし介護が必要になったら今までどおりに働けず非常勤で働いたりしなければならぬかなという可能性があると思う。勉強会など1回ずつの費用が高くて介護・子育て中の方は躊躇すると思います。また、年会費も高いので負担になりそうです。(20歳代 女性)
- ・本年3月まで両親を介護。本アンケートはもっと早く実施してほしかったと思います。(50歳代 男性)
- ・今回のアンケートは遅かれ早かれ誰もが通る道です。実態からは是非協会として情報(雇用など)支援をお願いします。(60歳以上 女性)
- ・介護が必要になり地元に戻るようになったときの就職先の紹介窓口はあるのか?(30歳代 男性)
- ・仕事を続けながら育児・介護ができる環境づくりのある施設の情報。(20歳代 女性)

## 【介護中の人】

- ・仕事と介護の両立をほかの方はどうに行っているのか知りたいです。(40歳代女性・総合病院勤務、介護3・親・毎日身体介護)
- ・地域の介護支援(訪問、サービス等)の内容一覧があるとよい、どのレベルから使えるのか(サービス内容など地域の一覧表)(40歳代男性・教育機関勤務、支援2・親・毎日家事援助)
- ・施設の種類と金額(月払いの金額、入居費用)(30歳代男性・総合病院勤務、介護保険取得なし・親・月に1回以上家事援助)
- ・自身が職場につながっているの、愚痴をこぼせる場所があるので何とか家で見ているかなという印象です。(50歳代女性・小児療育等施設勤務、介護2・親・毎日身体介護)

## ◆学会の様子

ポスター発表後の写真です。



左端に写っている男性は、同じセッションだった福島県士会の理事です。

この度、当部の活動にとっても興味を持ってくださり、熱心に質問をしてくださいました。

この様子は、第4報にてお伝えする予定です。